

「治療に強みを加えるために 運動療法を学ぶ」 ～腰部に対するアプローチ編～

時間が経てば、痛みが再発することはありませんか？

痛みを起こす原因となっている部位の可動域や安定性、姿勢や身体の使い方を変えないと真の問題解決とならない場合です。

この研修会では、患者さんに運動してもらい、治療家がそれをコントロールすることでこれらの問題を解決する方法を学び（PNF という治療概念を中心に）、今後の治療に「強み」を加えることを目的とします。

※PNF とは、1940 年代に米国・カリフォルニアで生まれた運動療法で、現在では世界中で中枢神経疾患からスポーツ分野まで幅広い対象に用いられています。

日時：平成 27 年 6 月 20 日(土) 16:00～18:30

場所：森ノ宮医療学園専門学校本校舎 1 階 102 実技室

定員：40 名

持物：動きやすい服装、筆記用具

費用：一般 1,500 円、学生・卒業生 1,000 円

受付：mukai@morinomiya.ac.jp に、名前を記載の上メールにて

受け付けます（定員が埋まり次第締め切ります）

講師：江口 泰弘(えぐち やすひろ)

理学療法士、PNF 研究所勤務

略歴：2008 年カリフォルニア州カイザーリハビリテーションセンター

にて PNF9 か月コース修了

国際 PNF 協会認定セラピストとなる。

2009 年ドイツ・デュイスブルグにて

アシスタントシップコース修了

国際 PNF 協会認定アシスタントインストラクターとなる。

ドイツ筋骨格医学会 HSA 修了

クラインフォーゲルバッハ運動学アドバンスコース修了

日本メンタルヘルス協会公認心理カウンセラー

